中野市民満足度調査

あなたの声をお聴かせください

報告書

(令和5年8月実施)

調査の概要

1 調査の目的

「第2次中野市総合計画(後期基本計画)」に基づく将来都市像「緑豊かなふるさと文化が香る元気なまち」の実現に向け、中野市の施策への「満足度」や「重要度」について市民の意見を伺い、その結果を各種事業へ反映させるため、「市民満足度調査」を実施しました。

2 調査設計

- 1)調査対象 18歳以上の市民から2,000人を無作為抽出
- 2)調査方法 文書配達員により配布し、郵送または web 回答により回収
- 3)調査期間 令和5年7月31日~8月18日
- 4)配布数 2,000票
- 5)回 収 数 660 票(うち WEB 回答 110 票)
- 6)回収率33.0%

3 集計上の留意点

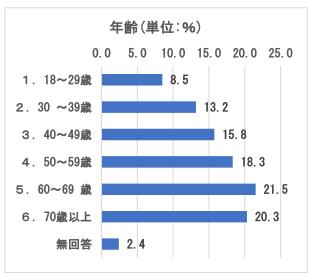
- 1)回答率(割合(%))は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表記しました。このため、合計が 100%にならない場合があります。
- 2) 複数回答方式(マルチ回答)の設問では、回答率(割合(%))は回答者総数に対する回答数の割合を示している箇所があります。したがって、回答率の合計は100になりません。同様に、回答数の合計は回答者総数とは一致しません。
- 3)クロス集計は、条件の付かない単回答設問について、回答者属性に関しすべて行っています。

目 次

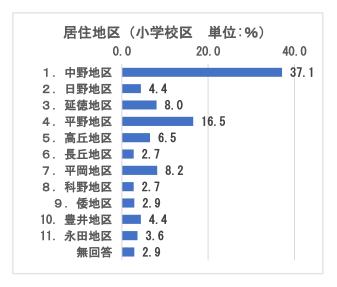
単	純集計	
	最初に、あなた自身のことについて伺います	2
	満足度調査····································	4
ク	コス集計	
	満足度調査⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯1	3

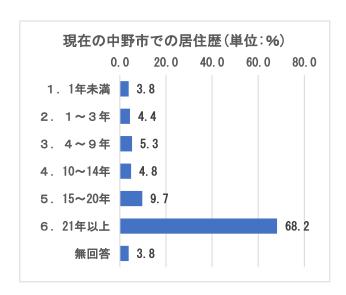
最初に、あなた自身のことについて伺います(全体:回答者数660)

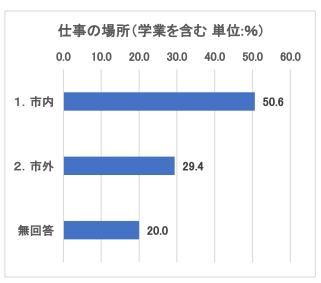


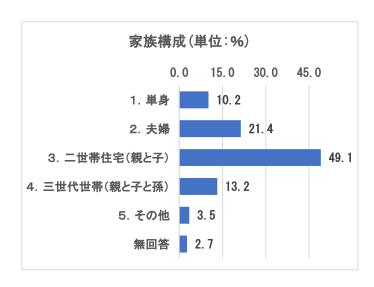


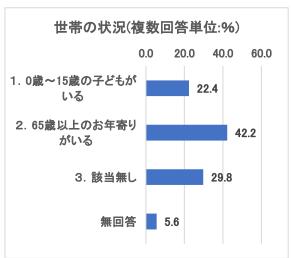


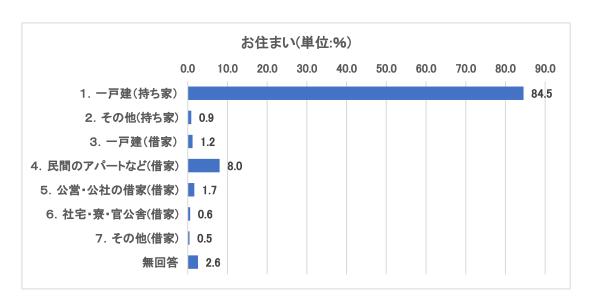












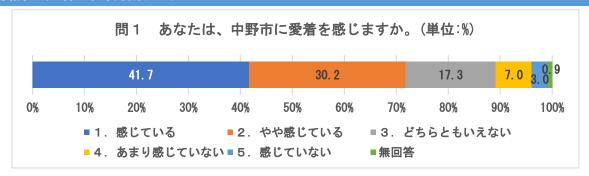
職業:その他具体的に

医療/介護/看護師/月7~8回/主婦ときどきパート/製造業/中野市豊田社会就労センター/ 農業と会社員/福祉サービス/野菜作り/求職中/専門職/年金

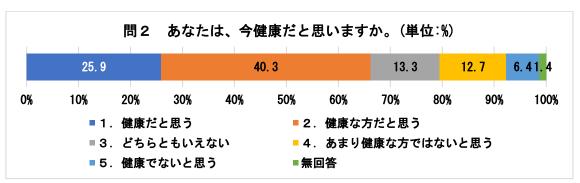
回答者属性

	1. 18~29歳	2.30~39歳	3. 40~49歳	4.50~59歳	5.60~69歳	6.70歳以上	無回答	総計
1. 中野地区	29	41	42	43	48	41	1	245
2. 日野地区	3		3	6	7	10		29
3. 延徳地区	3	3	6	9	13	19		53
4. 平野地区	9	13	18	25	26	18		109
5. 高丘地区	4	4	8	7	9	11		43
6. 長丘地区	1	2	3	4	3	5		18
7. 平岡地区	1	11	10	15	12	4	1	54
8. 科野地区	3	2		1	5	7		18
9. 倭地区	1	1	3	3	5	6		19
10. 豊井地区	2	3	4	4	9	7		29
11. 永田地区		6	6	3	4	5		24
無回答		1	1	1	1	1	14	19
総計	56	87	104	121	142	134	16	660

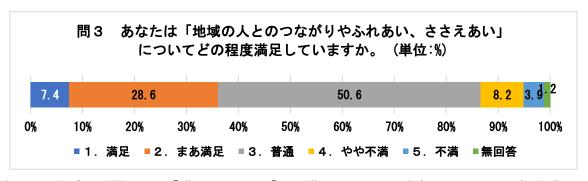
満足度調査(全体:回答者数 660)



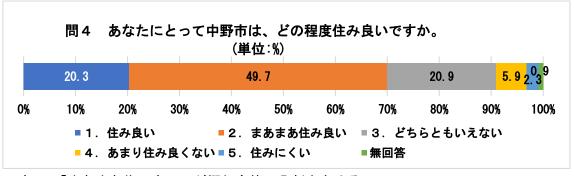
〇「感じている」が最も多く「やや感じている」を合わせると 71.9%が中野市に愛着を感じていると回答している。



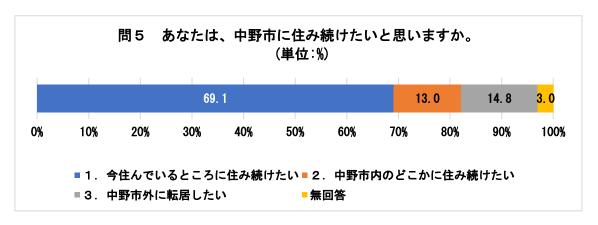
〇「健康だと思う」「健康な方だと思う」を合わせると 66.2%と概ね健康であるという意識であるが、 健康でないという回答も 19.1%と全体の約2割を占める。



〇地域とのつながりに関しては「満足」7.4%、「やや満足」28.6%と合わせて 36.0%と概ね満足とする ものの「普通」が 50.6%と半数を占めた。

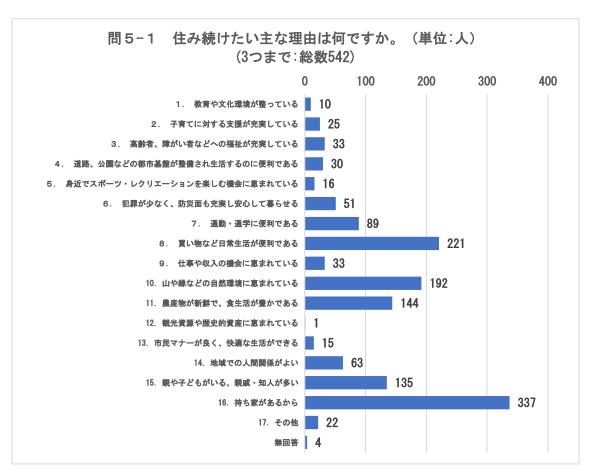


〇「住み良い」「まあまあ住み良い」が概ね全体の7割を占める。



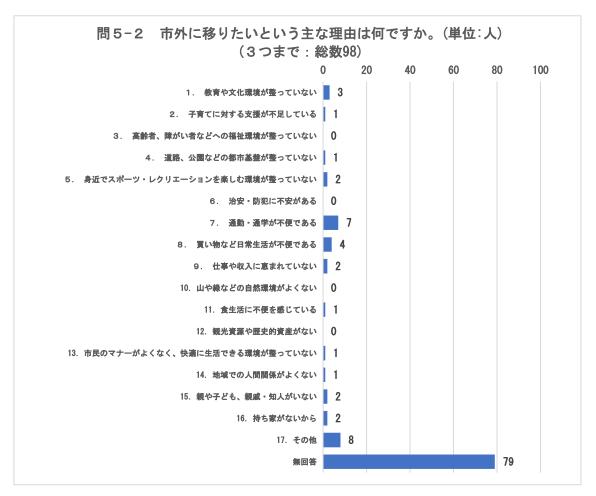
〇「今住んでいるところに住み続けたい」が 69.1%と満足度が高い。一方「中野市外に転居したい」が 14.8%を占めた。



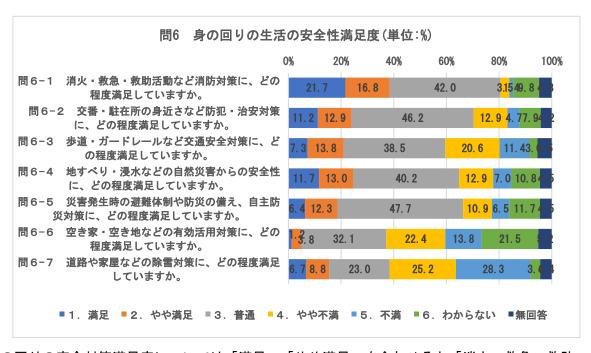


〇中野市に住み続けたい理由はさまざまであるが「持ち家があるから」が最も多くなっている。一方買い物に便利、自然環境に恵まれている等の点を挙げる回答も多い。

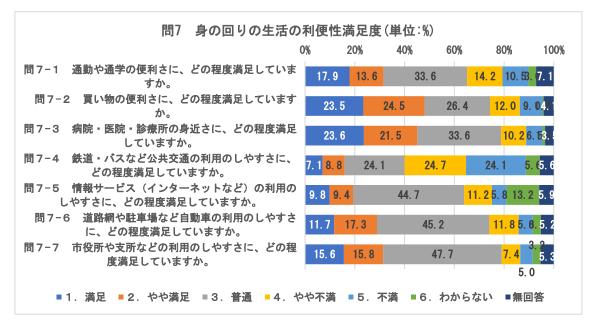




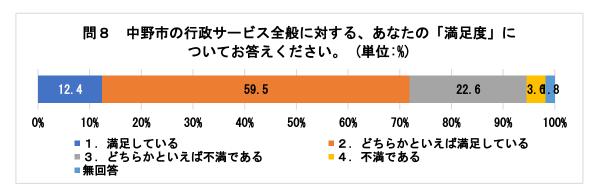
〇中野市外に移りたい理由の各回答はいずれも小数であり、69.3%(79人)が無回答であった。



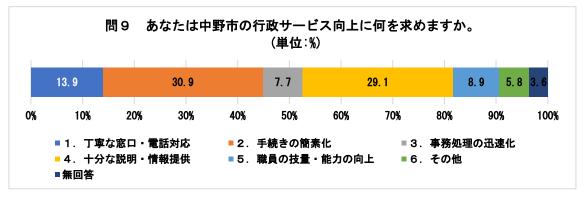
〇身の回りの安全対策満足度については「満足」・「やや満足」を合わせると「消火・救急・救助」の 38.5%、「防犯治安対策」の 24.1%であったのに対し、「空き家・空き地の有効活用対策」については 5.0%と低かった。



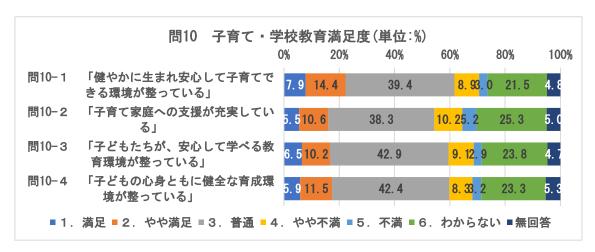
〇身の回りの生活の利便性満足度は「満足」・「やや満足」・「普通」までを合わせると概ね 60%以上であり大きな差は見られないが、公共交通の利用のしやすさに不安を感じる回答が多かった。



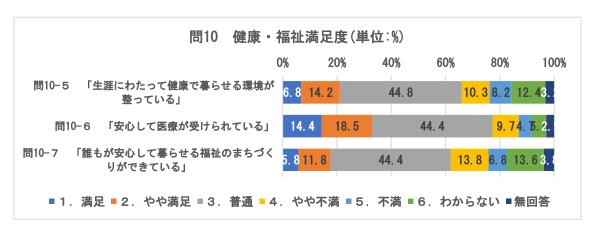
〇中野市の行政サービスに対しては「満足している」・「どちらかといえば満足している」を合わせると71.9%であった。「どちらかといえば不満である」・「不満である」を合わせると26.2%であった。



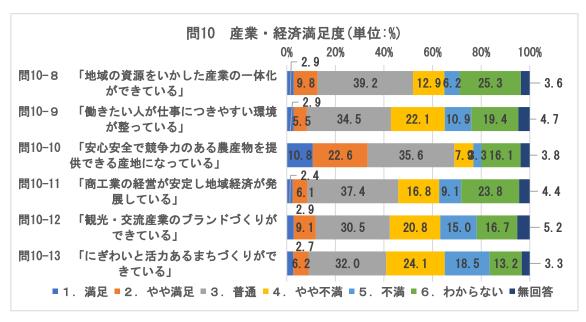
〇中野市の行政サービス向上に求めるものとして「手続きの簡素化」30.9%、「十分な説明・情報提供」29.1%であった。



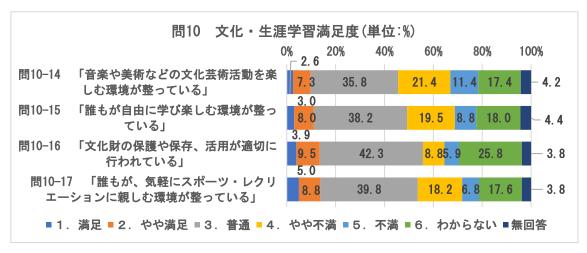
〇子育て・学校教育に対する満足度は「普通」とする回答が多い。併せて「わからない」とする回答も 多かった。



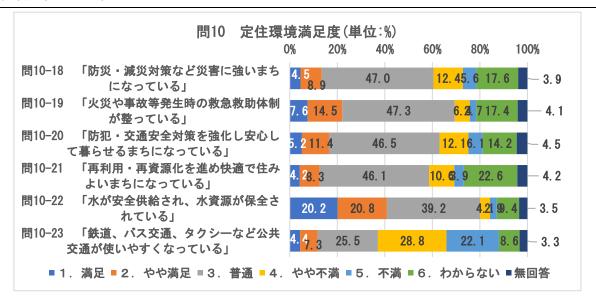
〇健康・福祉に対する満足度は「普通」とする回答が多い。併せて「わからない」とする回答も多かった。



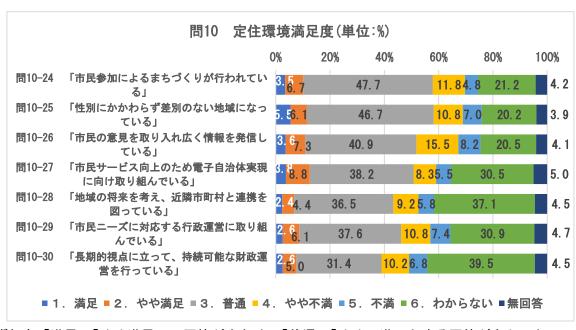
〇産業・経済に対する満足度は「普通」「やや不満」とする回答が多い。併せて「わからない」とする 回答も多かった。



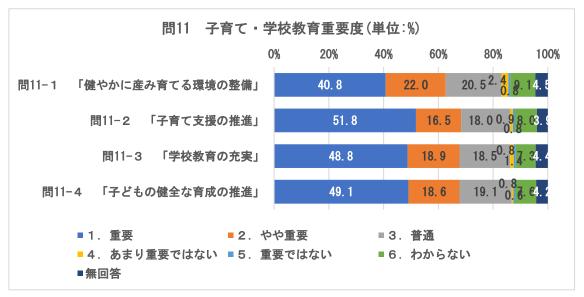
〇文化・生涯学習に対する満足度は「満足」「やや満足」とする回答が少なかった。「わからない」とする回答が多かった。



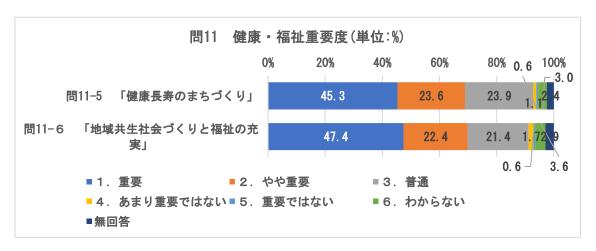
〇いずれも「満足」「やや満足」の回答が少なかった。「鉄道、バス交通、タクシーなどの公共交通」に 関しては「不満」の回答が多かった。



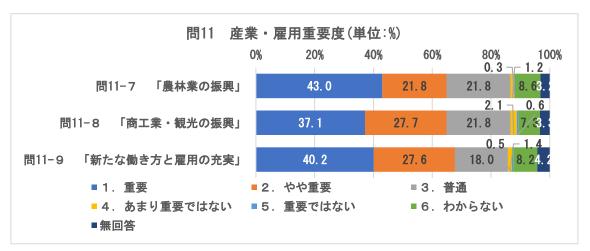
〇いずれも「満足」「やや満足」の回答が少なく、「普通」「やや不満」とする回答が多かった。



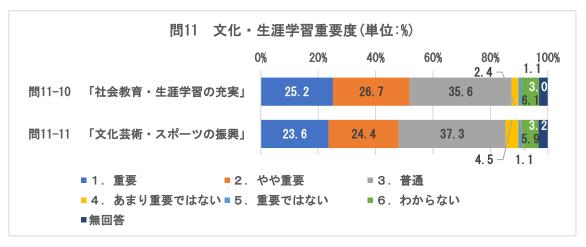
〇子育て・学校教育に関してはいずれも「重要」「やや重要」とするものが約6割以上を占めている。



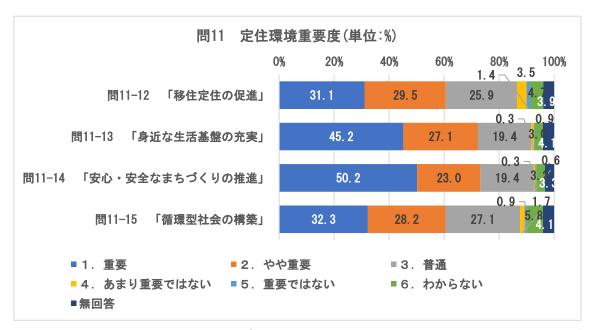
〇健康・福祉に関しては「重要」「やや重要」が約7割を占めている



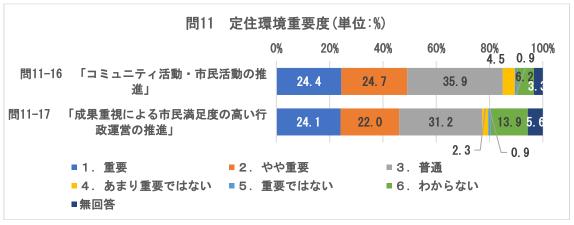
〇産業・雇用に関しては「重要」「やや重要」が約6割以上を占めているものの「わからない」とする 回答も多い。



〇文化・生涯学習に関しては「重要」「やや重要」が約5割を占めている



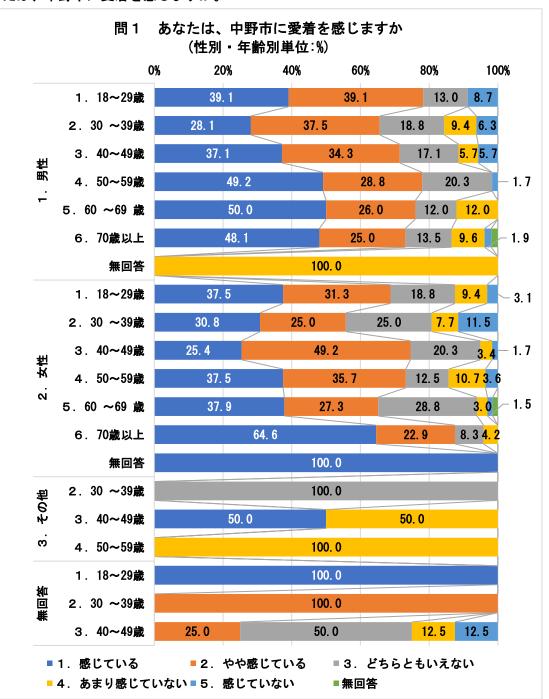
〇定住環境については「安心・安全なまちづくり」「身近な生活基盤の充実」を重要とする回答が多い。



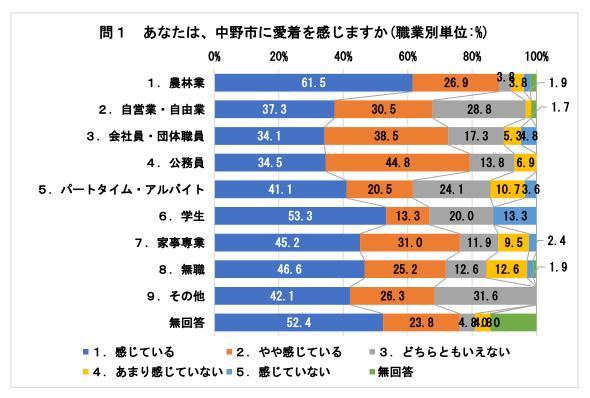
〇定住環境については「重要」「やや重要」とするものが約半数であった。

満足度調査(クロス集計)

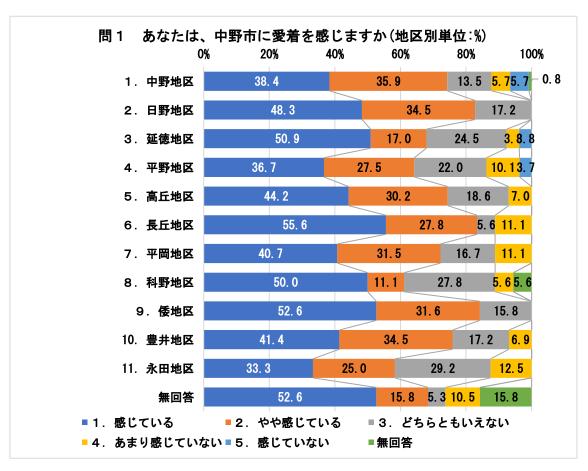
問 1 あなたは、中野市に愛着を感じますか。



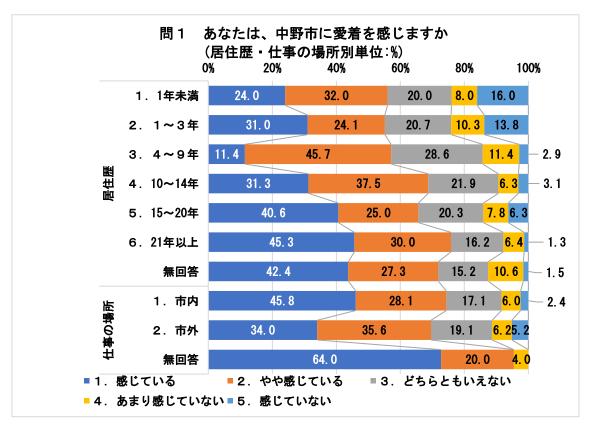
〇中野市への愛着は男女とも「感じている」「やや感じている」が大半を占めるが、年齢別にみると 70 歳以上の女性の 64.6%が特に多くなっている。また若年層と高齢層は数字が高いが 30~40 歳代のいわゆる子育て世代では低くなっている。



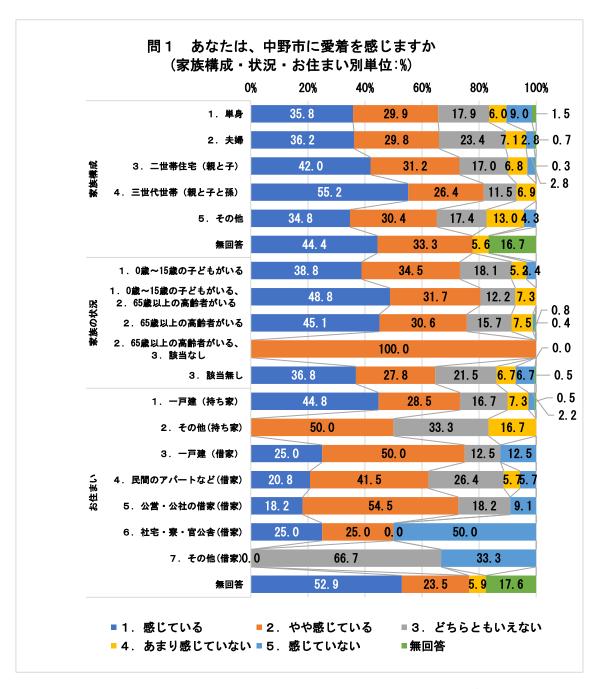
〇職業別にみると愛着を感じているには「農林業」が 61.5%、「学生」が 53.3%と多くなっている。職業の回答がなかった「無回答」でも 52.4%と高くなっている。



〇地区別にみると「延徳地区」50.9%、「長丘地区」55.6%、「倭地区」52.6%など、概ね半数の地区で 愛着を感じているという回答であった。

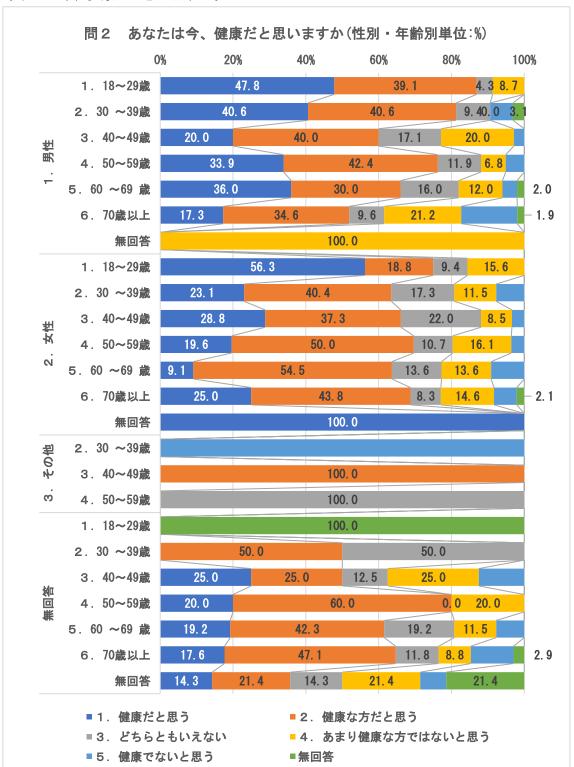


〇居住歴で見ると中野市在住が長いほど愛着を感じている回答であった。また仕事の場所も市内の方が 率が高く、住まいも中野市内であるとより愛着を感じると推察される。

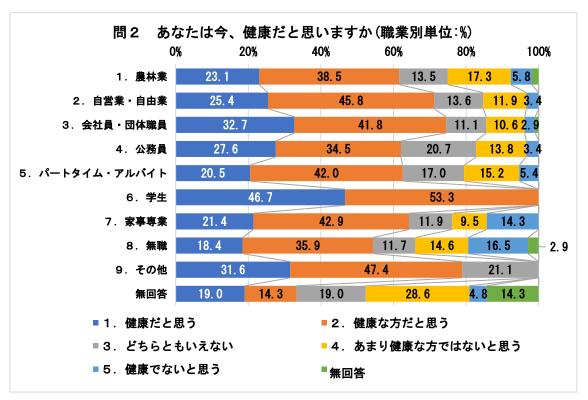


○家族構成・世帯の構成で見ると三世代同居・一戸建て持ち家の家族の満足度が高くなっている。

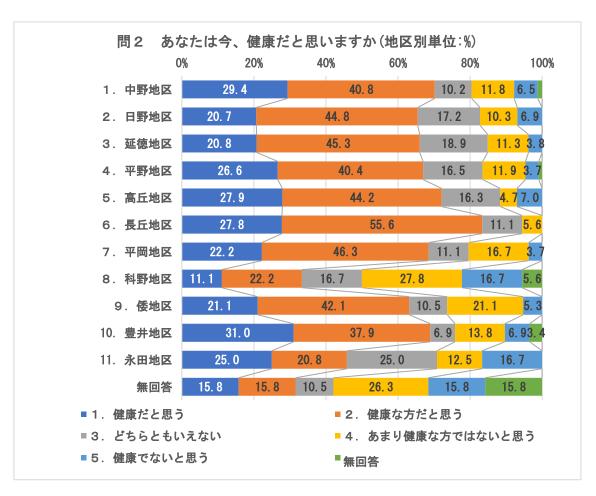
問2 あなたは今、健康だと思いますか。



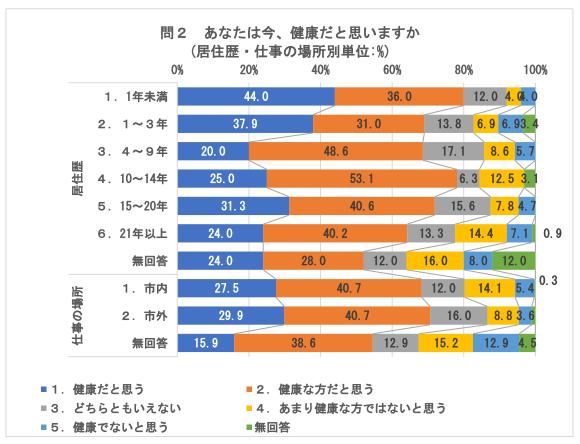
〇男女とも若年層では「健康だと思う」が多く、高齢層では健康に不安を感じている回答が多くなっている。しかし60歳代を見ると男性では「健康だと思う」36.0%であるが女性では9.1%と健康に不安を感じているものと回答している。



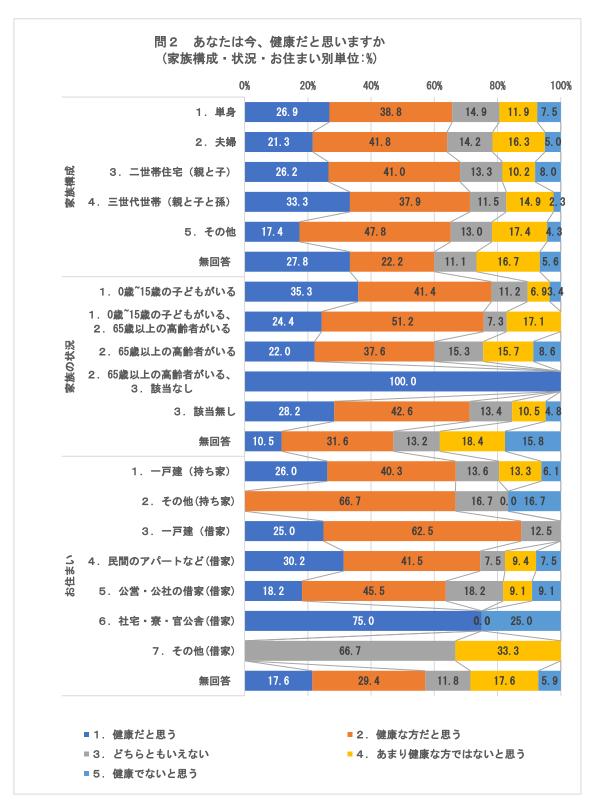
〇職業別にみると「健康だと思う」と「健康な方だと思う」が「あまり健康な方ではないと思う」を上回っている。「学生」が 46.7%と高くなっているが若年層であるためと推察される。



〇地区別にみると「健康だと思う」と「健康な方だと思う」を合わせて「長丘地区」で83.4%、「中野地区」で70.2%と高くなっている。逆に「科野地区」では33.3%と低くなっている。

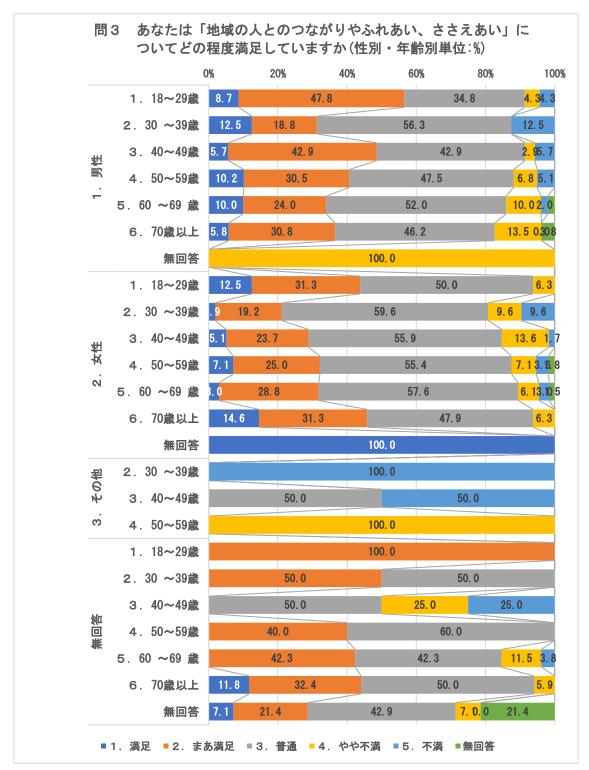


〇居住歴・仕事の場所では大きな違いは見られない。概ね7割以上を占めている。

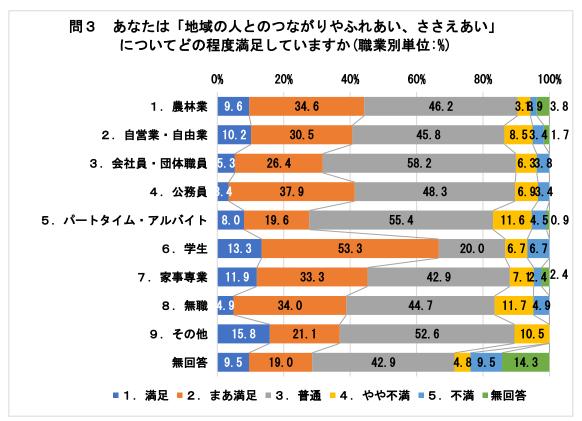


○家族構成・状況・お住まいで見るとご高齢の家族がいる世帯では「健康だと思う」「健康な方だと思 おう」とする回答が多い。

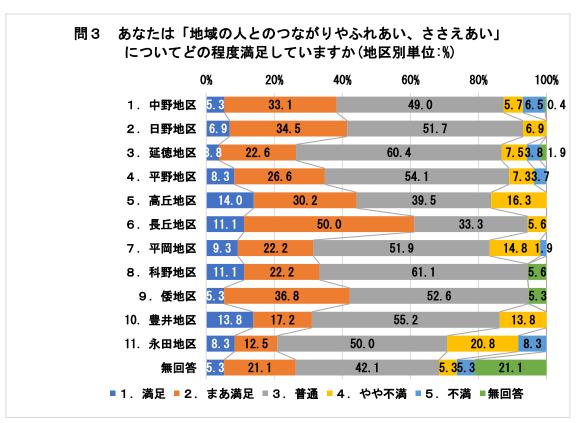
問3 あなたは「地域の人とのつながりやふれあい、ささえあい」についてどの程度満足していますか。



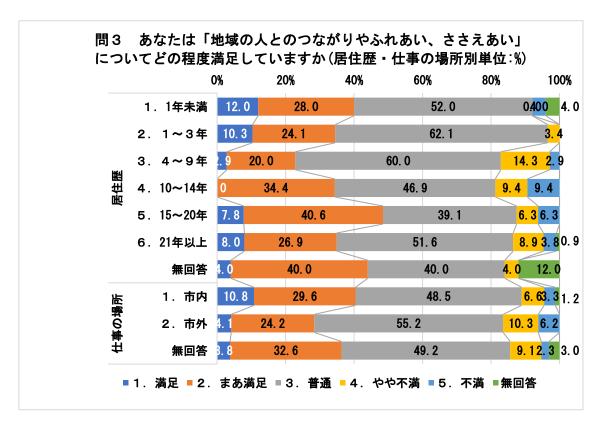
〇性別、年齢別において「地域の人とのつながりやふれあい、ささえあい」に関しては満足度が低くなっているためセンシティブな意識があると推察される。



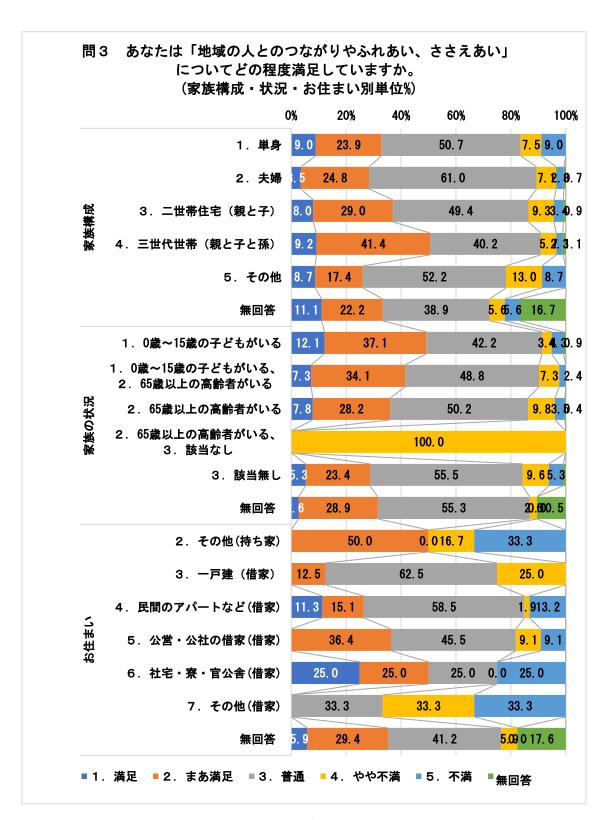
〇職業別にみても同様の傾向にある。「満足」と「まあ満足」の合計が「パートタイム・アルバイト」は 27.6%と低いのに対して「学生」においては 66.6%と高くなっている。



〇地区別にみると「満足」と「まあ満足」を合わせて「長丘地区」で 61.1%と高くなっている。「永田地区」では 20.8%と低くなっているものの、「普通」まで含めると概ね 8割以上が不満はないと推察される。

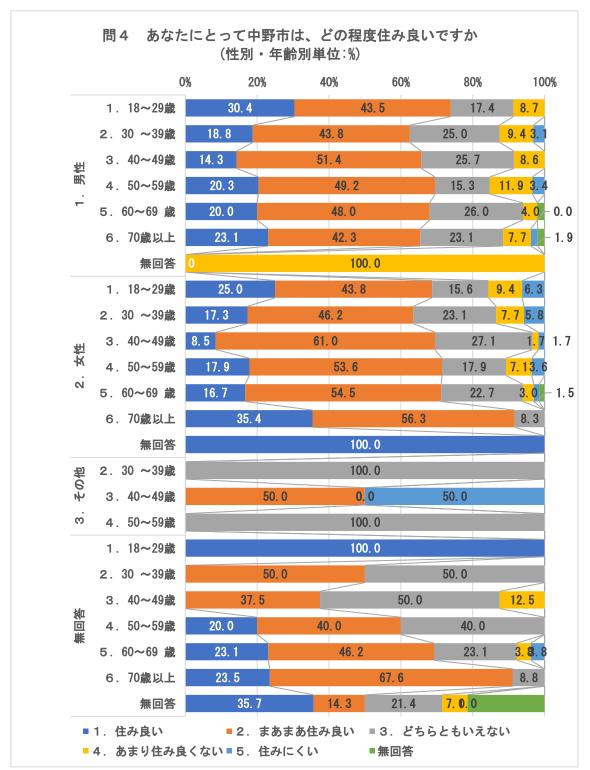


〇居住歴が浅く仕事の場所が市外の回答は満足する率が低い傾向にある。しかし「普通」まで含めると 概ね8割以上は不満はないと推察される。

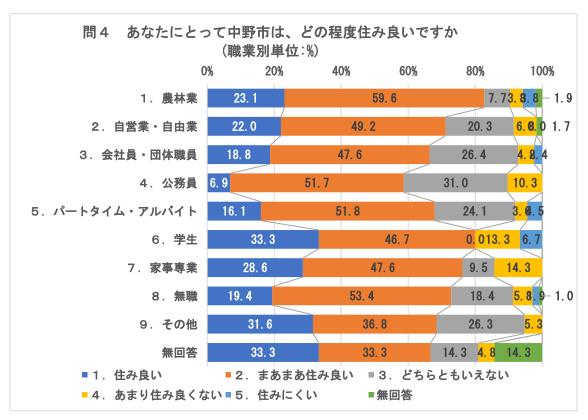


○家族構成で見ると「満足」と「まあ満足」の合計が「三世代世帯」の 50.6%と高くなっている。一方で「夫婦」のみの世帯では 28.3%と低くなっている。世帯の状況では 0歳~15歳未満の子供がいる家庭の満足の率が 12.1%と他よりも高くなっている。

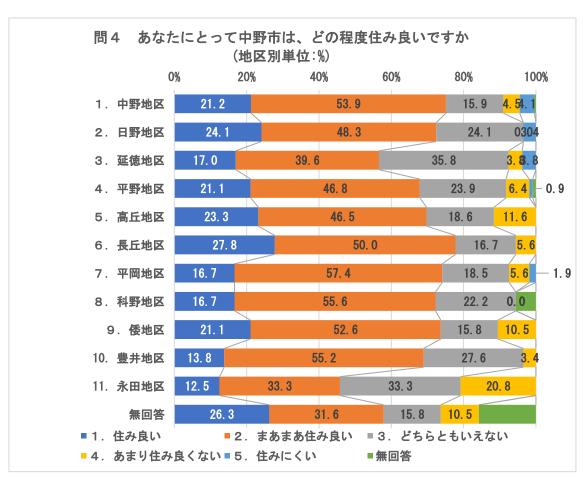
問4 あなたにとって中野市は、どの程度住みやすいですか。



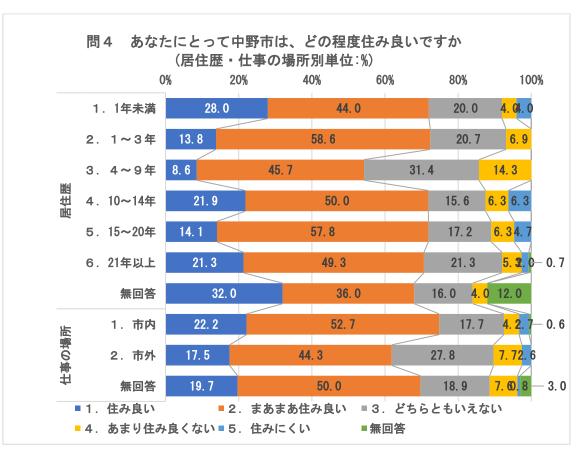
〇男女別・年齢別に住み良さを見ると「住み良い」・「まあまあ住み良い」を合わせると概ね7割以上が 住み良いと回答している。70歳以上女性は35.4%と高くなっているのに対し、40歳代女性は8.5% と低くなっている。



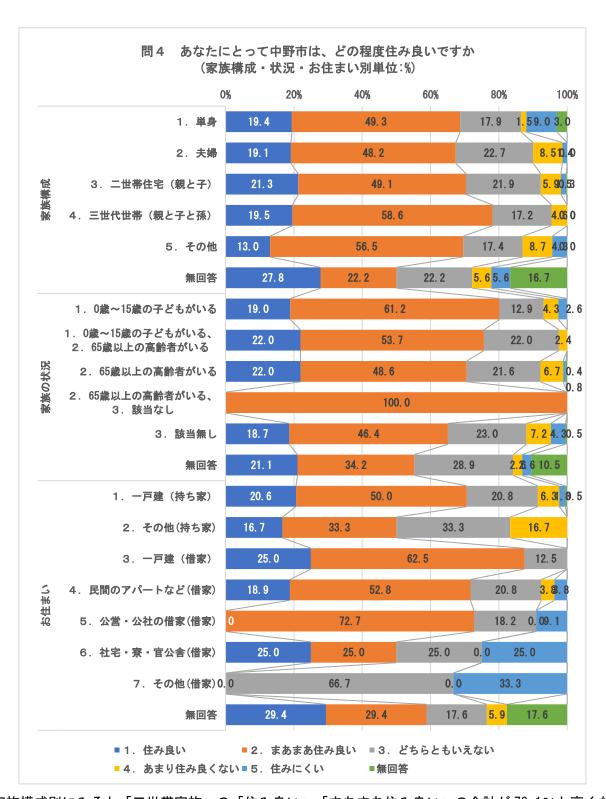
〇職業別にみると「学生」の「住み良い」・「まあまあ住み良い」を合わせると 80.0%と高くなっており 学習環境が整っているものと推察される。一方で「住みにくい」が 6.7%あった。



〇地区別にみると「長岡地区」で「住み良い」・「まあまあ住み良い」を合わせると 77.8%と高くなっている。「永田地区」では「住み良い」・「まあまあ住み良い」の合計が 45.8%と半数を割り込んでいる。

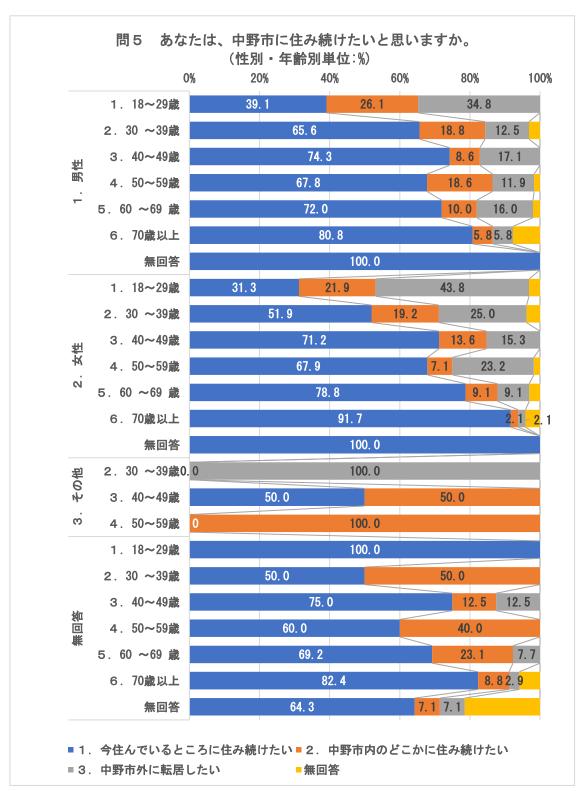


〇居住歴で見ると「1 年未満」では「住み良い」・「まあまあ住み良い」を合わせて 72.0%であるが、「4 ~9 年」になると 54.3%に減少している。仕事の場所で見ると市内に勤務する回答の満足度が 74.9% と高くなっている。

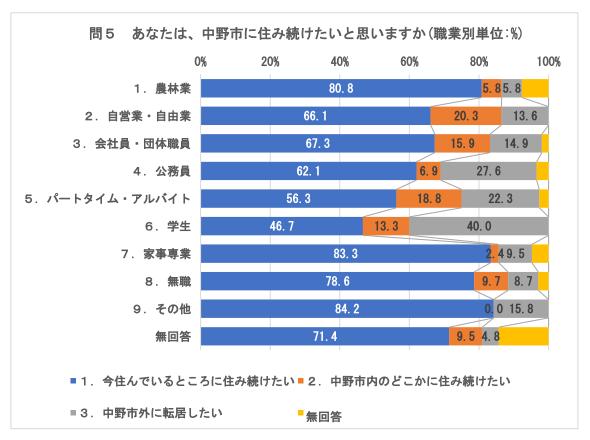


○家族構成別にみると「三世帯家族」の「住み良い」・「まあまあ住み良い」の合計が 78.1%と高くなっている。世帯の構成別には違いはほとんど見られない。「お住まい」は「一戸建て(借家)」が 87.5% と高くなっている。

問5 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。



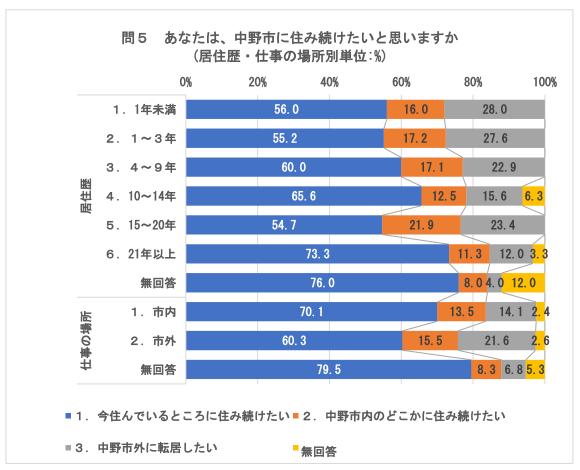
〇男女とも傾向的には年齢が高くなるにつれ「今住んでいるところに住み続けたい」とする回答が多くなる。



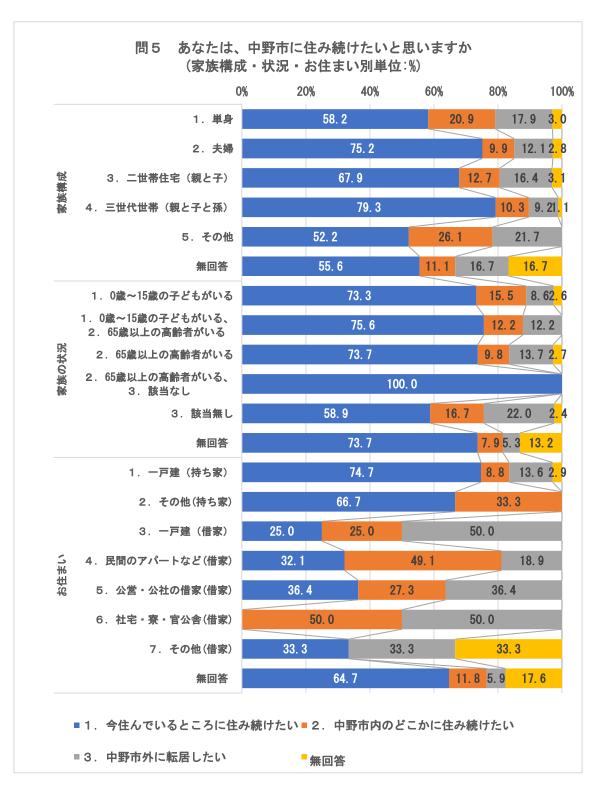
〇職業別にみると「今住んでいるところに住み続けたい」が「農林業」で 80.8%と高くなっている。「学生」においてはその願望は少ないものと推察される。



〇地区別にみると「長岡地区」で77.8%と高くなっているものの、大きな違いは見られない。

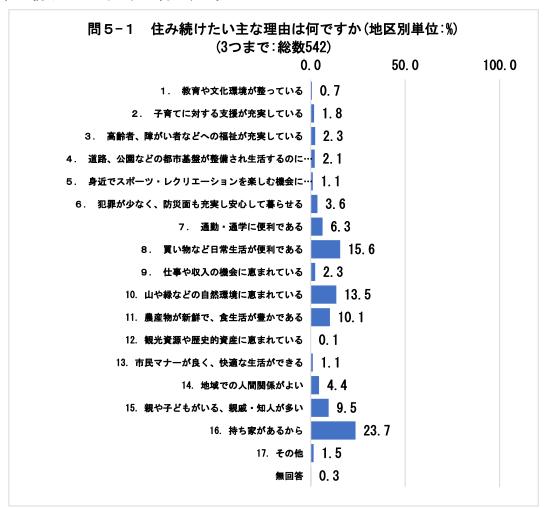


〇居住歴別にみると「21年以上」が73.3%と最も多い。



○家族構成別にみると「今住んでいるところに住み続けたい」とした回答は「二世帯家族」67.9%、・「三世帯家族」で79.3%と高くなっている。世帯の状況でも0~15歳未満の子供がいる及び65歳以上の高齢者がいる家庭が高くなっている。一戸建て(持ち家)も74.7%と高くなっている。社宅・寮・官公舎(借家)では0%になっている。

問 5-1 住み続けたい主な理由は何ですか。

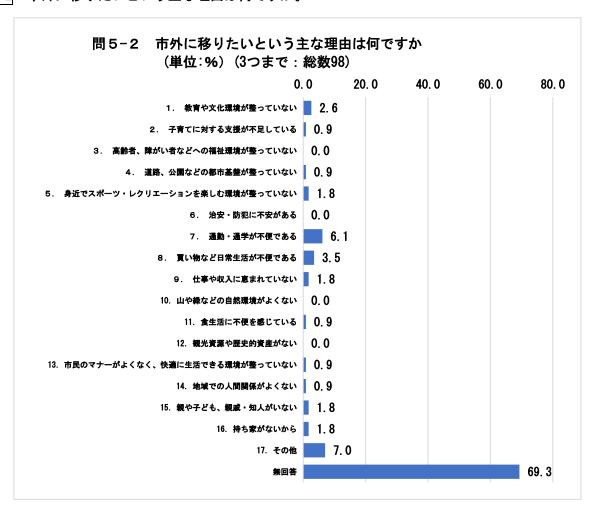


○「住み続けたい主な理由」は「持ち家がある」が 23.7%であり全体の 1/5 に過ぎないが、複数回答であるため、様々な理由が複合した回答になったものと推察する。その他の意見では生活の安心や安全を挙げる回答が多かった。

問 5-1 17. その他(具体的にお書きください)

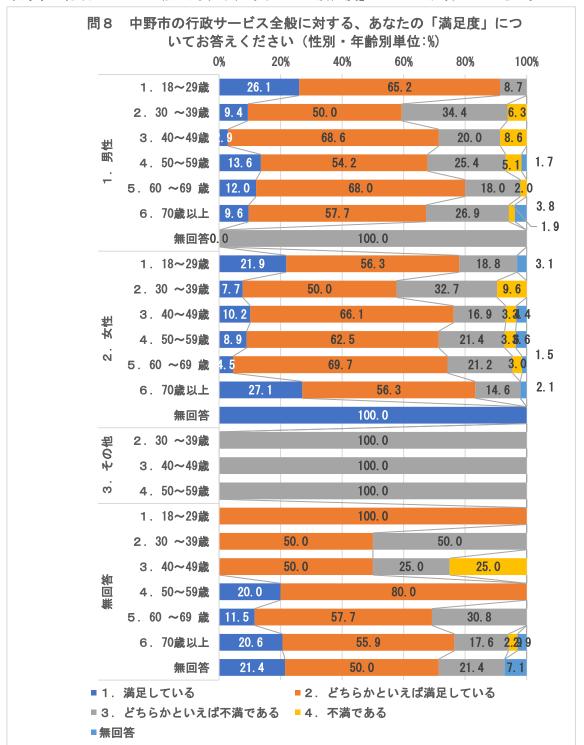
かかりつけ病院が近いから/どこかに行く勇気がないから/引っ越しが面倒だから/引っ越すお金がない/検診制度が整っている、定期的に安くできる/今のままの生活/今住んでいる事だけ/災害がない/私はこの生まれ育った中野市に愛着を感じているから。何気な日常の(散歩するような) 友達がいるから/実家が近い/生活基盤、人間関係が出来上がっているし、金銭的身体的に引っ越しは無理/昔から住んでいるから/大家以外アパートの住人知らない。引っ越してきても挨拶もない/知的障害があり就労継続支援 B 型に通っているため。(送迎もあり都合がよいため) /中の駅の近くに住みたい/田畑があるから/病院が近くにある/実家より積雪が少ないから/町中であれば自然災害の影響を受けにくい(大雨、土砂崩れなど)/

問 5-2 市外に移りたいという主な理由は何ですか。

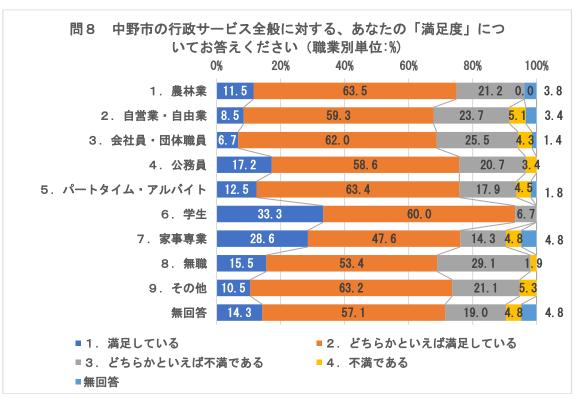


○「市外に移りたい主な理由」の各設問の回答は少数であり、無回答が 69.3%と多かった。その他の意見では近隣の生活環境に不安を感じているという回答が多かった。

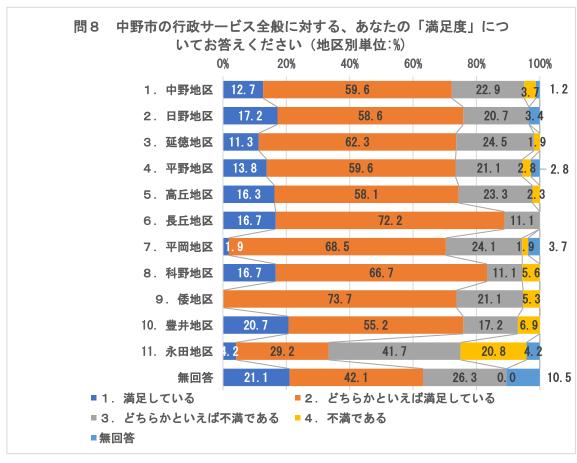
問8 中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」についてお答えください。



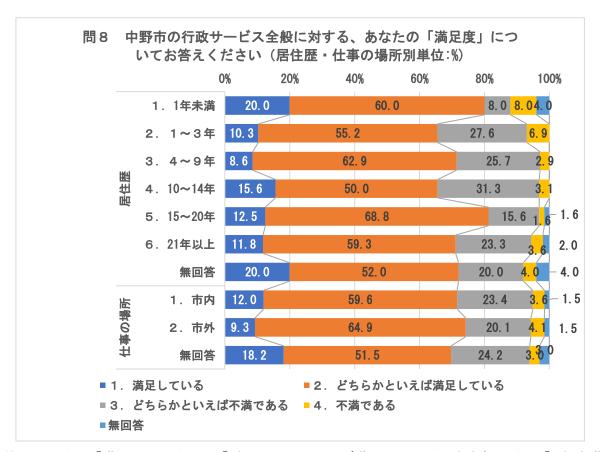
○性別にみると若年層の満足度が高い。男性は「18~29歳」が「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせると 91.3%。女性は同年代で 78.2%、70歳以上で 83.4%と回答している。



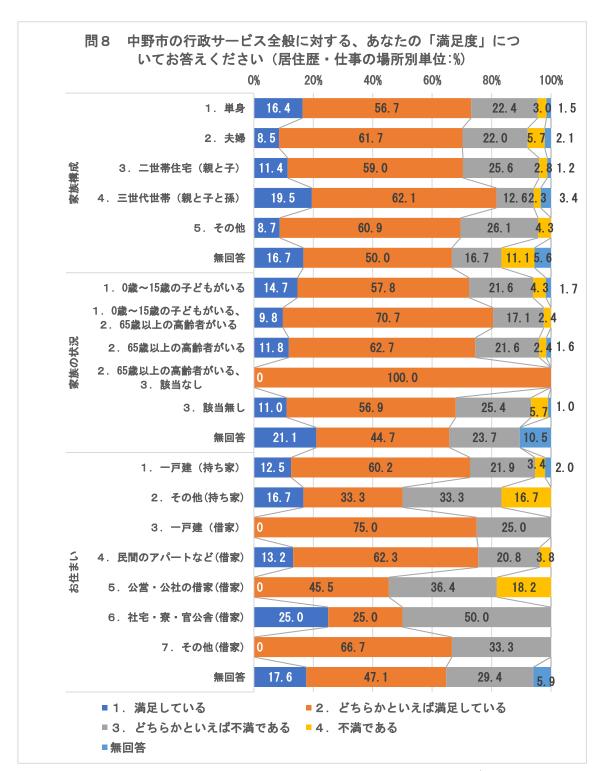
〇職業別にみると「学生」の「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせると 93.3%あった。概ねどの職業においても「満足している」と「どちらかといえば満足している」とい う回答が多い。



〇地区別にみると大きな違いは見られないものの「満足している」が「平野地区」の 1.9%、「倭地区」では 0.0%と低くなっている。

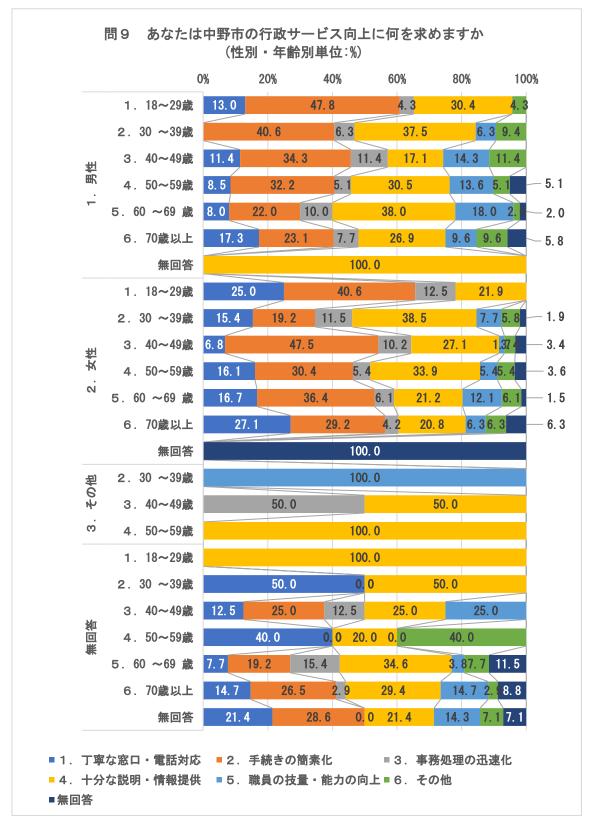


〇居住歴で見ると「満足している」と「どっちらかといえば満足している」を合わせると「1 年未満」 の 80.0%、「15~20 年」の 81.3%と満足度が高くなっている。

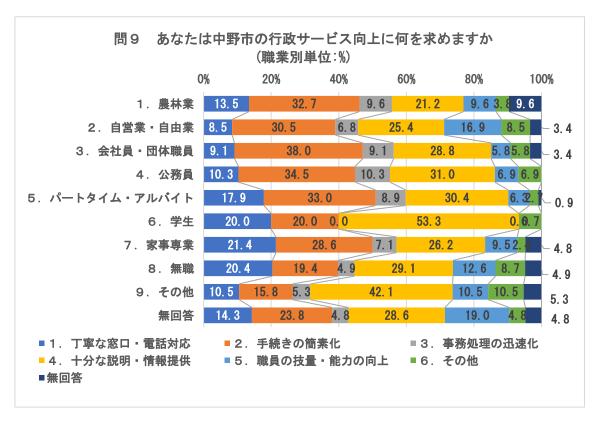


○家族構成別にみると「三世帯家族」の「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせると 81.6%と高くなっている。世帯の状況では大きな違いは見られないが 0 歳~15 歳の子どもがいる家庭で満足度が高くなっている。

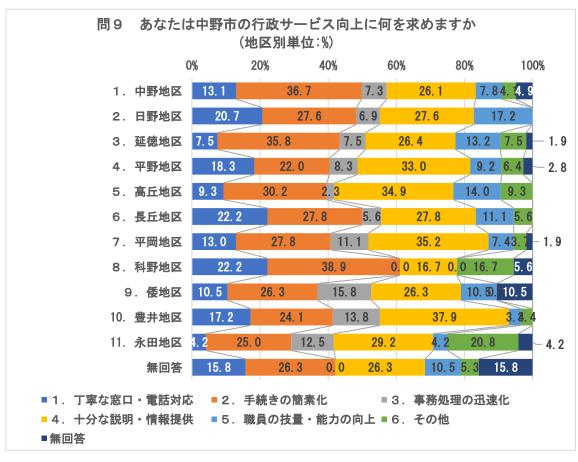
問9 あなたは中野市の行政サービス向上に何を求めますか。



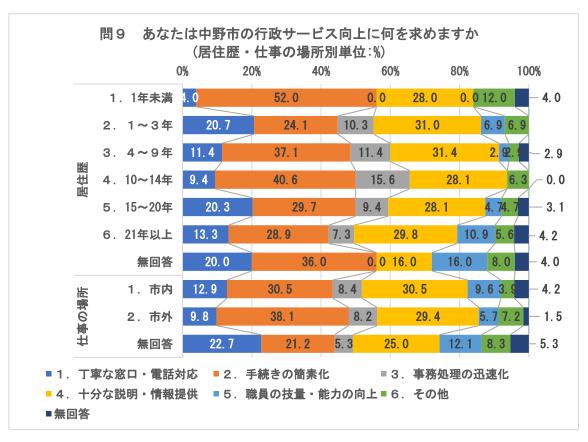
〇性別・年齢別にみると「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」という回答が多い。



〇職業別にみると「丁寧な窓口・電話対応」とする回答は「学生」20.0%、「家事専業」21.4%、「無職」20.4%と多くなっている。



〇地区別にみると「事務処理の迅速化」という回答が「倭地区」15.8%、「豊井地区」13.8%、「永田地区」12.5%と多くなっている。



〇いずれも「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」とする回答が多い。



○家族構成・世帯の状況・お住まい別にみても「手続きの簡素化」「十分な説明・情報提供」の回答が 多い。